

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスセントラルパークA		
○保護者評価実施期間	R7年 1月15日 ～ R7年 2月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 15日 ～ R7年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている。	広い活動スペースを活かした療育内容をたくさん取り入れている。	今後も利用者の楽しめる活動内容を検討充実させていく。
2	子どもや保護者のニーズや課題を取り入れた支援計画をもとに療育を行っている	個々の特性を理解し、個別支援計画の継続的な取り組み内容を揭示するなどしている。	非常勤職員も含めた情報共有の充実を図っていく。
3	子どもや保護者と意思の疎通や情報伝達のための配慮がされている。	送迎の際にその日の様子を伝えるなど、トラブルや些細な様子の変化に気を付けて細かく保護者に伝えるようにしている。	通信やSNSなども活用しながらより開かれた放課後等デイサービスを目指していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他の子どもと活動する機会がない。	地域小学校に通うお子さんが多く、地域の他のお子さんとの活動の必要性に保護者の方からも疑問が上がっている。	児童館の活用を方法を検討したり、引き続き保護者の方の希望などをより詳しく聞くようにする。
2	家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族参加の研修会、情報提供の機会などが行われていない。	コロナ過という事もあり家族参加の研修会、情報提供の場を提供できていなかった。	保護者方の参加できる行事や、保護者にニーズを確認しながら研修会等の開催を検討する。
3	保護者会の開催や保護者同士の交流の機会が少なく、兄弟支援の場がなかった。	以前は保護者参加の行事を行っていたが、コロナ時期からおこなわなくなってきた。	今後は利用児童や保護者の方の希望を聞きながら開催を検討したい。